

日付	号	人名、楽団名	楽器	ジャンル	タイトル	ページ数	バックナンバー 在庫	備考
1981年9月	1	中川良平	fg	インタビュー	中川良平の世界	6	×	
1981年9月	1	菅原眸	fg	グルメ	ヒトミのグルメ・コーナー スパゲッティ3種	2	×	
1982年3月	7	岡崎耕治	fg	インタビュー	N響 岡崎耕治の世界	5	×	
1982年3月	7	中川良平	fg	集中連載	中川良平のコラム1 管楽器を選ぶということ	1	×	
1982年5月	9	戸沢宗雄	fg	インタビュー	「管楽器の顔」札幌交響楽団 戸沢宗雄	7	×	
1982年6月	10	中川良平	fg	集中連載	中川良平のコラム2 ものを習うということ	2	×	
1982年11月	15	小山昭雄	fg	インタビュー	ダルムシュタット歌劇場管弦楽団 小山昭雄のファゴット青春譜	6	×	
1982年12月	16	フリッツ・ヘンカー	fg	トピック	古き良き時代の楽隊気質をそのままに フリッツ・ヘンカー	2	×	
1983年1月	17	中川良平	fg	コラム	第51回日本音楽コンクールを聴いて	3	×	
1983年2月	18	中川良平	fg	トピック	音楽寄席「良平亭」の灯は消えず 3年目に入った中川良平室内楽講座	2	×	
1983年4月	20	山畑馨	fg	トピック	葦よ育て！あるファゴット吹き夢	2	×	
1983年4月	20	加藤哲雄	fg	インタビュー	スイスロマン管弦楽団 ファゴット夢の超特急	4	×	
1983年4月	20	馬込勇	fg	インタビュー	ブルックナー交響楽団 ウィーンはウィーン	4	×	
1983年6月	22	エールベルガー家	fg	トピック	ウィーン・フィル・ファゴット エールベルガー一家の場合	2	×	
1983年10月	26	笹野公紀	fg	インタビュー	僕のヨーロッパ・ファゴット人生 ニーダーライン交響楽団首席ファゴット	6	×	
1984年6月	34	クラウス・トゥーネマン	fg	トピック	クラウス・トゥーネマン氏を困らせた22人の薪ざっぽう集団	2	×	
1984年7月	35	田中雅仁	fg	インタビュー	ベルギー国立歌劇場交響楽団首席ファゴット奏者 ソロ・ファゴットの世界を拓く田中雅仁	7	×	
1984年11月	39	菅原眸	fg	レポート	第33回ミュンヘン国際音楽コンクール ファゴット部門観戦記	4	×	
1985年5月	45	田中雅仁、三木秀彦	fg	インタビュー	バスーン講座 ボーカルの全知識(前編)	6	×	※465号にアーカイブ記事あり
1985年6月	46	田中雅仁、三木秀彦	fg	インタビュー	バスーン講座 ボーカルの全知識(後編)	6	×	※466号にアーカイブ記事あり
1985年11月	51	中川良平、東京バスーンカルテット	fg	レポート	中川良平と東京バスーン四重奏団訪米記	4	×	
1985年11月	51	ブライアン・ボラード	fg	インタビュー	コンサートヘボウ管弦楽団首席バスーン ブライアン・ボラード	6	×	※425号にアーカイブ記事あり
1986年1月	53	松崎義一郎	fg	レポート	ファゴット・リード この不条理なるもの	5	×	
1986年3月	55	東京バスーン・カルテット	fg	座談会	東京バスーンカルテット、アメリカ遠征の印象を語り合う	4	×	
1986年6月	58	小山清	fg	インタビュー	フレンチバスーンの魅力	6	×	
1986年8月	60	ローランド・スモール	fg	レポート	レポート ポストン響ローランド・スモールの公開講座	2	×	
1986年11月	63		fg	トピック	フランス式バスオンが大集合した日 日本フィル小山さんとお弟子さんの会	1	×	
1987年3月	67	シュテパン・トゥルノフスキー	fg	インタビュー	ウィーンフィルの若き天才Fg.	6	×	
1987年6月	70	レオナード・シャロー、中川良平	fg	対談	一人の少年と2枚のSPレコードの物語(前編)	8	×	
1987年7月	71	レオナード・シャロー、中川良平	fg	対談	対談 一人の少年と2枚のSPレコードの物語(中編)	6	×	
1987年8月	72	レオナード・シャロー、中川良平	fg	対談	対談 一人の少年と2枚のSPレコードの物語(後編)	6	×	
1987年8月	72	クリスティアン・ダヴィドソン	fg	インタビュー	北欧期待のバスーン奏者	2	×	
1987年9月	73		ob、fg	紹介	オーボエ・ファゴット リードメイキング工具総登場！	5	×	
1988年1月	77		fg	インタビュー	ヤマハ・ファゴット物語(前編) 研究開発20有余年、ファゴット開発の辛苦と栄光を探る	6	×	
1988年2月	78		fg	インタビュー	ヤマハ・ファゴット物語(後編) 研究開発20有余年、ファゴット開発の辛苦と栄光を探る	6	×	

日付	号	人名、楽団名	楽器	ジャンル	タイトル	ページ数	バックナンバー在庫	備考
1988年3月	79		ob, fg	レポート	ミュンヘン・クリスマス・コンサート 日本人演奏家・留学生による年に1度のダブルリードイベント	6	×	
1988年8月	84	カール・エールベルガー	fg	レポート	カール・エールベルガー ウィーン流引退セレモニー	5	×	
1988年9月	85	戴教授	fg	インタビュー	中国ファゴット教育事情 国立北京音楽院ファゴット科教授:戴教授に聞く	3	×	
1988年10月	86	ジルベール・オダン	fg	インタビュー	バリ国立音楽院教授ノバリ・オペラ座首席バスーン 師Mアラールの後任としてバツソンの伝統を守る	3	×	
1989年3月	91	ロビン・オニール	fg	インタビュー	イギリス室内管弦楽団の精鋭 ロビン・オニール(前編)	6	×	
1989年4月	92	ロビン・オニール	fg	インタビュー	イギリス室内管弦楽団の精鋭 ロビン・オニール(後編)	4	×	
1989年6月	94	吉岡りえ	ob, fg	レポート	ミュンヘン恒例、日本人ob, fg, コンサート	2	×	
1989年8月	96	霧生吉秀	fg	インタビュー	NHK交響楽団首席バスーン 全体の音楽の流れを見きわめ、瞬時に決断実行する恐怖の選択	5	×	
1989年10月	98	ヴァレンティーン・ズッキアッティ	fg	レポート	ミラノ・スカラ座管弦楽団首席バスーン 楽器とリードの相関関係	2	×	
1989年11月	99	小向司	ob, fg	レポート	第18回国際ダブルリード学会世界大会	4	×	
1989年12月	100	クラウス・トゥーネマン、吉田将	fg	インタビュー	ファゴット世界的名手 クラウス・トゥーネマンに聞く	5	×	
1990年1月	101	若林通夫	fg	インタビュー	「バツソンは辞めん！」	5	×	
1990年2月	102	ワレリー・ポポフ	fg	レポート	ワレリー・ポポフ レコードでのみ愛好家に知られたソ連の世界的ファゴット奏者	2	×	
1990年2月	102	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第1回 バレンボイムへの怒りの手紙、他	1	×	
1990年3月	103	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第2回 オーディションの不条理を訴える、他	2	×	
1990年4月	104	茂木大輔	ob, fg	レポート	ミュンヘン二枚舌演奏会	4	×	
1990年4月	104	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第3回 19世紀製作の十キーオーボエ、他	2	×	
1990年5月	105	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第4回 モーリス・ブルグの原音録音？、他	2	×	
1990年6月	106	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第5回 エイズとオーボエ奏者、他	2	×	
1990年7月	107	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第6回 ウォルトを偲んで「火の鳥」を演奏、他	3	×	
1990年8月	108	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第7回 メジャーオケではラウビンが2位、他	3	×	
1990年9月	109	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第8回 ヘッケルホーン	2	×	
1990年10月	110	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第9回 中国には良質のケーンが自生する！、他	2	×	
1990年11月	111	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第10回 リードボックス製作法、他	2	×	
1990年12月	112	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第11回 戦前の一大メーカーだったコーレルト	2	×	
1991年1月	113	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第12回 ハンドガウジング	3	×	
1991年2月	114	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第13回 初期アメリカのバスーン奏者	2	×	
1991年3月	115	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第14回 モースマンバスーン	2	×	
1991年3月	115	菅原眸・高橋誠一郎・吉田将・岡本正之	fg	座談会	ミュンヘン国際コンクールFg部門座談会 椅子取りゲームに加わった！	4	×	
1991年4月	116	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第15回 ハンス・クロイル・オーボエ	2	×	
1991年5月	117	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第16回 オズボーン「バスーンのためのラブソディ」	2	×	
1991年6月	118	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第17回 ウォーターハウス	2	×	
1991年7月	119	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第18回 米国の20メーカーから65モデルをテスト	3	×	
1991年7月	119	セルジオ・アッツォリーニ	fg	インタビュー	セルジオ・アッツォリーニ 既成のレパートリーをなぞるだけでは能がない！	2	×	

日付	号	人名、楽団名	楽器	ジャンル	タイトル	ページ数	バックナンバー在庫	備考
1991年8月	120	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第19回 ソル・シェーンバツハ	2	×	
1991年9月	121	馬込勇	fg	トピックス	モーツァルトの未発見のFg協奏曲	2	×	
1991年9月	121	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第20回 ヘッケルシステムの土台を創った改革者 カール・アルメンレーダー	2	×	
1991年10月	122	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第21回 ヘッケルシステムの土台を創った改革者 カール・アルメンレーダー その2	2	×	
1991年11月	123	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第22回 指の反りかえりから来る障害を克服する法、他	2	×	
1991年12月	124	竹田雄彦、ベルント・モースマン	fg	対談	モースマン・ファゴットを語る ヘッケルの至近距離にいるファゴット	5	×	
1991年12月	124	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第23回 サリュソフォン	2	×	
1992年1月	125	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第24回 米国オーケストラ界での女性差別を闘った女性バスーン奏者の物語	2	×	
1992年2月	126	小向司 ハイイツ・ホリガー	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第25回 ハイイツ・ホリガー	2	×	
1992年3月	127	小向司 ハイイツ・ホリガー	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第26回 ハイイツ・ホリガー その2	2	×	
1992年4月	128	森川一	fg	特集	ハンドガウジング・シェイピングの勧め	4	×	
1992年4月	128	小向司 W・ウオーターハウス	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第27回 ウィリアム・ウオーターハウス選暦記念コンサート	2	×	
1992年5月	129	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第28回 アルゼンチンのコルドバ交響楽団・オーディション体験記	2	×	
1992年6月	130	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第29回 Mアラールの叔父が在籍していた時代のボストン響木管セクションの顔ぶれ	2	×	
1992年7月	131	ベルント・モースマン	fg	Zoom up	小さな手のためのファゴット登場「ファガティエノ」ベルント・モースマン	2	×	
1992年7月	131	小向司 J・デ・ランシー	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第30回 アメリカの名手ジョン・デ・ランシー	2	×	
1992年8月	132	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第31回 旧レニングラード音楽院のバスーン科にみるロシアのバスーン事情	2	×	
1992年9月	133	小向司 ジュゼッペ・フェルレンディス	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第32回 ジュゼッペ・フェルレンディス	2	×	
1992年10月	134	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第33回 アレキサンダーテクニックを体験して	2	×	
1992年11月	135	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第34回 フンメル「バスーンのためのグランドコンチェルト」	2	×	
1992年12月	136	東京ファゴットィアーデ 太田茂	fg	Zoom up	東京ファゴットィアーデIDRS大会で好評	2	×	
1992年12月	136	山本雅章	fg	特集	山本雅章の欧州通信 セルジオ・アッツォリーニ君の場合	4	×	
1992年12月	136	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第35回 世界27か国のバスーン奏者にアンケート	2	×	
1993年1月	137	霧生吉秀 横川晴児	fg	連載	シュライバーがN響に響いた	4	×	
1993年1月	137	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第36回 マルセル・タビュートの「ドライブ理論」	2	×	
1993年2月	138	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第37回 ケーンを水に浸すことの大効果を解明した論文	2	×	
1993年3月	139	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第38回 筋肉酷使による障害を克服するための、あるオーボエ奏者の提言	2	×	
1993年4月	140	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第39回 筋肉酷使による障害を克服するための、あるオーボエ奏者の提言 その2	3	×	
1993年5月	141	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第40回 市販の液体防水剤	2	×	
1993年6月	142	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第41回 「芸術」と「芸術家」とは	2	×	
1993年7月	143	小向司 トーマス・ステイシー	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第42回 イングリッシュホルンの名手 トーマス・ステイシー	2	×	
1993年8月	144	ピュヒナー親子 小林裕 竹田雄彦	ob、fg	インタビュー	ピュヒナー社親子2代のマイスター登場	2	×	

日付	号	人名、楽団名	楽器	ジャンル	タイトル	ページ数	バックナンバー在庫	備考
1993年8月	144	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第43回 ドイツの若きバスーンメーカーのたどる道 ベルント・モースマン	2	×	
1993年9月	145	ウォルター・ピュヒナー	ob, fg	特集	ダブルリードのメンテナンス講座	3	×	
1993年9月	145	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第44回 ドイツの若きバスーンメーカーのたどる道 ベルント・モースマン その2	2	×	
1993年10月	146	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第45回 ウォーターハウス氏の基礎練習	2	×	
1993年11月	147	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第46回 ウォーターハウス氏の基礎練習 その2	3	×	
1993年12月	148	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第47回 ビプラート	2	×	
1994年1月	149	グントラム・ヴォルフ	fg	インタビュー	木管楽器の「シュリーマン」に聞く	6	×	
1994年1月	149	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第48回 ビプラート その2	2	×	
1994年2月	150	小向司 アルバート・ゴルトツァー	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第49回 アルバート・ゴルトツァー	2	×	
1994年3月	151	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第50回 アルバート・ゴルトツァー その2	2	×	
1994年4月	152	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第51回 トゥーネマン講義録 学生から芸術家へ	2	×	
1994年5月	153	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第52回 トゥーネマン講義録 学生から芸術家へ その2	2	×	
1994年6月	154	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第53回 バスーン用・手作りベリーガード	2	×	
1994年7月	155	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第54回 ブースターパッドをバスーンにも	2	×	
1994年8月	156	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第55回 バグパイプの伝統的なリード作りを変えた	2	×	
1994年9月	157	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第56回 オーボエのB♭/Bをすばやく容易にするための新メカニズム	2	×	
1994年10月	158	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第57回 「苦悩する」音楽家自身が聴衆の音楽離れを引き起こす	2	×	
1994年11月	159	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第58回 女性バスーン奏者 キム・ウォーカー(前編)	2	×	
1994年12月	160	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第59回 女性バスーン奏者 キム・ウォーカー(後編)	2	×	
1994年12月	160	松井省緯一	ob, fg	特集	国際ダブルリード世界大会レポート	4	×	
1995年1月	161	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第60回 オーボエのパッドがコルクに変わりつつある現状(前編)	2	×	
1995年2月	162	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第61回 オーボエのパッドがコルクに変わりつつある現状(後編)	2	×	
1995年3月	163	鋸持弘司	fg	特集	ヤマハ「スーパーボーカー」設計者に聞く	5	×	
1995年3月	163	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第62回 バスーンリード ケーンが堅いと捨てる前にもう一度トライしてみよう?	2	×	
1995年4月	164	小山昭雄	fg	連載	ドイツ国立音大(トロツィンゲン音大)教授に就任	1	×	
1995年4月	164	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第63回 バスーンのアーティキュレーションで顎を動かす吹き方には問題がないか?(前編)	2	×	
1995年4月	164	伊澤賢	fg	連載	こだわり楽器拝見 フレンチ・バスーン	2	×	
1995年5月	165	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第64回 バスーンのアーティキュレーションで顎を動かす吹き方には問題がないか?(後編)	2	×	
1995年6月	166	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第65回 イギリスの女流オーボエ奏者 ジョイ・パウトン(前編)	2	×	
1995年7月	167	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第66回 イギリスの女流オーボエ奏者 ジョイ・パウトン(後編)	2	×	
1995年7月	167	田中雅仁	fg	連載	こだわり楽器拝見 シャルルJサクソ製バスーン	2	×	
1995年8月	168	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第67回 第3回ニューヨークオーボエソロコンクール・賞金額と年齢制限(前編)	2	×	

日付	号	人名、楽団名	楽器	ジャンル	タイトル	ページ数	バックナンバー在庫	備考
1995年8月	168	小山清	fg	特集	パリの空の下、超元気なバソーンたち 1週間のパリ旅行日記	3	×	
1995年9月	169	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第68回 第3回ニューヨークオーボエソロコンクール・賞金額と年齢制限(後編)	2	×	
1995年11月	171	パスカル・ガロア	fg	インタビュー	アンサンブル・アンテルコンタンボラン・ソロファゴット奏者 パスカル・ガロア 私が初演にかかわった二人の巨匠: ルチアーノ・ベリオ(セクエンツァ第12番)×ブルーゼズ(二重の影の対話)	7	×	
1996年1月	173	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第69回 イスラエルフィル首席オーボエの回想 ブルース・ワインシュタイン(その1)	2	×	
1996年1月	173	松井省緯一	ob、fg	特集	国際ダブルリード・コンファレンスinロツテルダム	6	×	
1996年2月	174	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第70回 イスラエルフィル首席オーボエの回想 ブルース・ワインシュタイン(その2)	2	×	
1996年3月	175	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第71回 イスラエルフィル首席オーボエの回想 ブルース・ワインシュタイン(その3)	2	×	
1996年4月	176	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第72回 イスラエルフィル首席オーボエの回想 ブルース・ワインシュタイン(その4 最終回)	2	×	
1996年5月	177	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第73回 フランス・バソーンへの「献花」はまだ早い	2	×	
1996年6月	178	小山昭雄	fg	インタビュー	トロツィンゲン国立音楽大学ファゴット科教授 小山昭雄 ドイツ最高位教授になって僕が変わったこと・・	5	×	
1996年6月	178	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第74回 R.シュトラウスのオーボエ協奏曲をめぐる誤解と真実(前編)	2	×	
1996年7月	179	市川昇 岡崎耕治 市川雅典	fg	特集	素人楽器製作家:故・市川昇 国内メーカーより先に精巧な楽器(ファゴット)を作っていた。	3	×	
1996年7月	179		ob、fg	連載	第1回ダブルリードフェスティバル・リポート	1	×	
1996年7月	179	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第75回 R.シュトラウスのオーボエ協奏曲をめぐる誤解と真実(後編)	2	×	
1996年8月	180	クニーベルト・ミヒエル	ob、fg	今月の顔	リードメイキングマシーンの第一人者クニーベルト・ミヒエル	2	×	
1996年8月	180	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第76回 パスーンのフリッキング奏法をめぐる(前編)	2	×	
1996年9月	181	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第77回 パスーンのフリッキング奏法をめぐる(後編)	2	×	
1996年9月	181	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会世界大会リポート	4	×	
1996年10月	182	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第78回 ダブルリード奏者追悼	2	×	
1996年10月	182	杉本暁史	fg	インタビュー	「ドイツで30年」	5	×	
1996年11月	183	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第79回 ジョセフ・ロビンソン回想録(その1)	2	×	
1996年11月	183		fg	特集	8回目を迎えた「バソーンとファゴットの会」	2	×	
1996年12月	184	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第80回 ジョセフ・ロビンソン回想録(その2)	2	×	
1997年1月	185	ミラン・トウルコビッチ	fg	インタビュー	ミラン・トウルコビッチ ファゴットソリストの道	5	×	
1997年1月	185	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第81回 ジョセフ・ロビンソン回想録(その3)	2	×	
1997年2月	186	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第82回 米国バスーン界の源流 サイモン・コーバー(その1)	2	×	
1997年3月	187	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第83回 米国バスーン界の源流 サイモン・コーバー(その2)	2	×	
1997年4月	188	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第84回 オペラー筋40年のオーボエ人生 ビル・アロースミス(その1)	2	×	
1997年5月	189	東京ファゴットィアーデ	fg	特集	東京ファゴットィアーデに注目!	2	×	
1997年5月	189	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第85回 オペラー筋40年のオーボエ人生 ビル・アロースミス(その2)	2	×	

日付	号	人名、楽団名	楽器	ジャンル	タイトル	ページ数	バックナンバー在庫	備考
1997年6月	190	ジルベール・オダン	fg	インタビュー	フランス・バソンの未来「この楽器の未来は暗くはない！」	5	×	
1997年6月	190	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第86回 バスーン、わが人生 ソル・シェーンバック(その1)	2	×	
1997年7月	191	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第87回 バスーン、わが人生 ソル・シェーンバック(その2)	2	×	
1997年8月	192	B. モースマン	fg	インタビュー	B. モースマンの新製品2機種を語る	2	×	
1997年8月	192	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第88回 バスーン、わが人生 ソル・シェーンバック(その3)	2	×	
1997年9月	193	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第89回 私のバスーンリードの仕上げ方 パーナード・ガーフィールド	2	×	
1997年10月	194	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第90回 リグータ・オーボエの3世代「独立と発展」の軌跡(その1)	2	×	
1997年11月	195	田中雅仁	fg	インタビュー	ファゴット再発見! バロック・ファゴットからヘッケル式までの「ミッシングリング」を探る	4	×	
1997年11月	195	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第91回 リグータ・オーボエの3世代「独立と発展」の軌跡(その2)	2	×	
1997年11月	195	宮本謙二	fg	スクランブル	宮本謙二とその仲間たち「A.タンスマン生誕100年記念コンサート」	1	×	
1997年12月	196	金崎守	fg	インタビュー	ファゴットは吹奏楽の日陰者か?	4	×	
1997年12月	196	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第92回 リグータ・オーボエの3世代「独立と発展」の軌跡(その3)	2	×	
1998年1月	197	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第93回 リグータ・オーボエの3世代「独立と発展」の軌跡(その4)	2	×	
1998年2月	198	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第94回 ノミの市でみつけたオールドヘッケル(前編)	2	×	
1998年3月	199	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第95回 ノミの市でみつけたオールドヘッケル(後編)	2	×	
1998年4月	200	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第96回 「フィッケル」手にしてビックリ。	2	×	
1998年5月	201	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第97回 「完全なる音楽家」ハインツ・ホリガー(その1)	2	×	
1998年6月	202	国際ファゴット四重奏コンクール	fg	レポート	第二回国際ファゴット四重奏コンクール ドイツのボツダムで開かれた異色コンクール	2	×	
1998年6月	202	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第98回 「完全なる音楽家」ハインツ・ホリガー(その2)	2	×	
1998年7月	203	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第99回 サイモン・コーバー バスーンのヴィブラトやアンブシュアの問題に対する提言	2	×	
1998年8月	204	J・シャーウィン、中川良平	fg	対談	クリーブランド管弦楽団コントラバスーン奏者「あなたは私を救ってくれた」	5	×	
1998年8月	204	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第100回 さっそくホリガーへの反論! アメリカ・オーボエ界の父への「不当」な言動に猛烈反論	2	×	
1998年9月	205	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第101回 フォックス・バスーン急成長の秘密(その1)	4	×	
1998年10月	206	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第102回 フォックス・バスーン急成長の秘密(その2)	4	×	
1998年11月	207	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第103回 ピュヒナー社100年の「職人魂」(その1)	3	×	
1998年12月	208	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第104回 ピュヒナー社100年の「職人魂」(その2)	3	×	
1999年1月	209	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第105回 アラン・グッドマンによる傑作ショートショート バスーンの教え方	2	×	
1999年2月	210	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第106回 アラン・グッドマンによる傑作ショートショート 新人オケマンの「誤解」	2	×	
1999年3月	211	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第107回 アラン・グッドマンによる傑作ショートショート サイモンの冒険	2	×	
1999年4月	212	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第108回 アラン・グッドマンによる傑作ショートショート 変態	2	×	
1999年5月	213	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第109回 アラン・グッドマンによる傑作ショートショート コンピュータ・エラー	2	×	
1999年6月	214	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第110回 英国バスーンの名手 セシル・ジェイムズ逝く	2	×	

日付	号	人名、楽団名	楽器	ジャンル	タイトル	ページ数	バックナンバー 在庫	備考
1999年7月	215	馬場自由郎	fg	インタビュー	チューナーから見たファゴットの良し悪し 馬場自由郎	5	×	
1999年7月	215	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第111回 43年目の愛器との再会！ 盗まれたヘッケル、ウォーターハウス氏の元に戻る	2	×	
1999年8月	216	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第112回 モーツァルトのオーボエ協奏曲をバスーン協奏曲に編曲	2	×	
1999年9月	217	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第113回 20世紀のオーボエ(ある開発の歴史) ハンス・メーニツヒとマルセル・タビュトーが行ったこと	2	×	
1999年10月	218	ダグ・イェンセン	fg	インタビュー	ハノーヴァー音楽大学教授 ケルン放送響奏者から世界的ソロイストへの道	6	×	
1999年10月	218	吉岡成美	ob, fg	レポート	第3回ダブルリードフェスティバルin東京	1	×	
1999年10月	218	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第114回 アドラー、ヒューラー、メーニツヒの歴史 フォークランドのバスーンメーカー(第1話)	4	×	
1999年11月	219	中川良平、田中成行、一戸哲	fg	鼎談	戸澤宗雄さんを悼む	5	×	
1999年11月	219	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第115回 アドラー、ヒューラー、メーニツヒの歴史 フォークランドのバスーンメーカー(第2話)	2	×	
1999年11月	219		ob, fg	レポート	第28回国際ダブルリード学会 松井省緯一	4	×	
1999年12月	220	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第116回 アドラー、ヒューラー、メーニツヒの歴史 フォークランドのバスーンメーカー(第3話)	2	×	
2000年1月	221	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第117回 アドラー、ヒューラー、メーニツヒの歴史 フォークランドのバスーンメーカー(第4話)	2	×	
2000年2月	222	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第118回 アドラー、ヒューラー、メーニツヒの歴史 フォークランドのバスーンメーカー(第5話・最終回)	2	×	
2000年3月	223	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第119回 ハワーズ・オーボエ年代記(前編)	2	×	
2000年4月	224	岸川由起	fg	Zoom up	南西ドイツフィルハーモニー首席ファゴット奏者 岸川由起	2	×	
2000年4月	224	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第120回 ハワーズ・オーボエ年代記(後編)	2	×	
2000年5月	225	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第121回 正義の人 ユダヤ人追放に抵抗した、あるバスーン奏者の話。	2	×	
2000年6月	226	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第122回 フランス・オーボエ界の大御所ピエール・ビエルロ	2	×	
2000年7月	227	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第123回 オーボエ棲息図鑑	2	×	
2000年8月	228	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第124回 録音産業の悪影響	2	×	
2000年9月	229	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第125回 ゲオルク・リーガー社 ダブルリードの工具を作り続けて50年	2	×	
2000年10月	230	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第126回 ファゴットの超名門工房「ヘッケル社」探訪(前編)	2	×	
2000年11月	231	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第127回 ファゴットの超名門工房「ヘッケル社」探訪(後編)	2	×	
2000年12月	232	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第128回 20世紀のオーボエとトーンホール(その1)	2	×	
2001年1月	233	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第129回 20世紀のオーボエとトーンホール(その2)	2	×	
2001年2月	234	金崎守、松崎義一郎、多田逸左久	fg	座談会	スーパーボーカルへの誘い	4	×	
2001年2月	234	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第130回 国際ダブルリード協会世界大会inブエノスアイレス	2	×	
2001年3月	235	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第131回 オーボエの替え指・上級編	2	×	
2001年4月	236	マーク・トレネル	fg	インタビュー	21歳でゲットしたバリ管首席とバリ音楽院教授	4	×	
2001年4月	236	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第132回 バスーン・リードの「抵抗点」(前編)	2	×	
2001年5月	237	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第133回 バスーン・リードの「抵抗点」(後編)	2	×	
2001年6月	238	小向司	ob, fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第134回 名手セシル・ジェームズ追悼	2	×	

日付	号	人名、楽団名	楽器	ジャンル	タイトル	ページ数	バックナンバー在庫	備考
2001年6月	238	岡崎耕治	fg	インタビュー	ファゴットは吹奏楽に不可欠	3	×	
2001年7月	239		ob、fg	Zoom up	第4回ダブルリードフェスティバル	2	×	
2001年7月	239	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第135回 バーバー《夏の音楽祭》の誕生秘話。	2	×	
2001年8月	240	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第136回 伝説のバスーン名手ソル・シェーンバックとの最後の会話。	2	×	
2001年9月	241	田中雅仁	fg	歴史	モーツァルトのファゴット協奏曲「第2番」は誰の作か？	1	×	
2001年9月	241	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第137回 レイ・スティルのマスタークラス	2	×	
2001年9月	241	藤田旬、鈴木一志、坪井隆明	fg	座談会	モースマン・ファゴットを試奏する	3	×	
2001年10月	242	小向司	ob、fg	連載	国際ダブルリード協会誌を読む 第138回(最終回) ドン・クリストリーブ追悼	2	×	
2001年11月	243	小山清	fg	レポート	日本バソンの会、本家仏の「バソンの集い」に参加	2	×	
2002年4月	248	ウィリアム・ウォーターハウス、渡辺決	fg	レポート	ファゴット紳士録1 ウィリアム・ウォーターハウス 文・渡辺決	5	×	
2002年5月	249	鈴木朝澄	fg	インタビュー	「マイ・メロディー・ブックfor 2 Bassons」の出版を支援したバスーニスト鈴木朝澄	1	×	
2002年9月	253		fg	レポート	第18回関西ファゴットフェスティバル	2	×	
2002年10月	254	ディートマール・ツェーマン、エルンスト・パンペール、渡辺決	fg	レポート	ファゴット紳士録2 ディートマール・ツェーマン、エルンスト・パンペール 文・渡辺決	6	×	
2003年4月	260	岡本正之	fg	インタビュー	ファゴットのB→C バロックからコンテンポラリーまでのプログラムでリサイタル	5	×	
2003年6月	262	小山清	fg	知りたい楽器	バソン(フランス式バスーン)	3	×	
2003年12月	268	ワレリー・ポポフ	fg	モノローグ	ロシアファゴット界の「顔」	4	×	
2003年12月	268	小山清	ob、fg	レポート	ダブルリードの祭典 第32回国際ダブルリード協会世界大会	2	×	
2004年1月	269	岡崎耕也	fg	スクランブル	3枚目のアルバム	1	×	
2004年1月	269		fg	写真	269号・表紙の楽器 ヘッケル社製コントラファゴット	1	×	
2004年3月	271	パール・レーン、中川良平	fg	対談	カーネギー・ホール物語 (前編)	6	×	
2004年4月	272	パール・レーン、中川良平	fg	対談	カーネギー・ホール物語 (後編)	6	×	
2004年9月	277		fg	Zoom up	第20回ファゴット・フェスティバル	2	×	
2004年10月	278	菅原恵子	fg	知りたい楽器	コントラファゴット	3	×	
2005年2月	282		ob、fg	ブランド探訪	メーニヒ&アドラー オーボエ、イングリッシュホルン、ファゴット	1		
2005年2月	282	SWRスイング・ファゴット	fg	インタビュー	シュトゥットガルト放送交響楽団ファゴットセクションによる SWRスイング・ファゴット	2		
2005年3月	283	竹田雄彦	fg	知りたい楽器	ヘッケル式ファゴット	4	×	
2005年4月	284	工藤淳子	fg	Zoom up	有名な作曲家の知られざるファゴット作品でソロデビュー	2	×	
2005年5月	285	池田昭子、インゴ・ロイター	ob、fg	インタビュー	メーニヒのイングリッシュホルン&ファゴット	5	×	
2005年6月	286	マイケル・フィンケルマン	ob、fg	連載	ヘッケルフォンの歴史 第1回	3	×	
2005年7月	287	マイケル・フィンケルマン	ob、fg	連載	ヘッケルフォンの歴史 第2回	4	×	
2005年8月	288	マイケル・フィンケルマン	ob、fg	連載	ヘッケルフォンの歴史 第3回	3	×	
2005年9月	289	関西ファゴットの会	fg	レポート	第21回ファゴットフェスティバルin大阪 関西ファゴットの会	2	×	
2005年9月	289	マイケル・フィンケルマン	ob、fg	連載	ヘッケルフォンの歴史 第4回(最終回)	4	×	
2005年9月	289	鈿持弘司	fg	インタビュー	バスーン専門工房始動！	5	×	

日付	号	人名、楽団名	楽器	ジャンル	タイトル	ページ数	バックナンバー 在庫	備考
2005年10月	290	マイケル・フィンケルマン	ob、fg	連載	ヘッケルフォンの歴史 第5回(最終回)	4	×	
2005年11月	291	仙崎和男	fg	インタビュー	京響首席ファゴット:仙崎和男	5	×	
2005年12月	292		ob、fg	Pick up	ダブルリード材は中国産ケーンに期待	1	×	
2005年12月	292	岡崎耕治・悦子	fg	スクランブル	岡崎耕治・悦子夫妻のリサイタル	1	×	
2006年5月	297	竹田雄彦	fg	レポート	コントラファゴット個人持ちのススメ 低価格高品質のアマティで・・・	4		
2006年6月	298	ダニエル・マツカワ	fg	インタビュー	フィラデルフィア管弦楽団首席バスーン この夢からは決して目覚めたくない!	7	×	
2006年7月	299	ローラン・ルフェーブル	fg	インタビュー	オペラ座首席ローラン・ルフェーブル バソーンからファゴットへ ジュネーブで優勝した26歳で転向	4		
2006年7月	299		fg	レポート	フォックス製Fgハンドレスト	1		
2006年10月	302	蓼科バスーンカルテット	fg	紹介	画期的CD誕生! 音楽工房NAKAGAWA	3	×	
2006年11月	303	山下貴司	ob、fg	レポート	国際ダブルリードカンファレンスに参加して	3		
2007年4月	308	水間 博明	fg	Zoom up	ケルン放送管弦楽団首席ファゴット奏者	2	×	
2007年4月	308		fg	ブランド探訪	FOX(フォックス)・バスーン	1	×	
2007年6月	310	黒木綾子	fg	インタビュー	東京フィルハーモニー交響楽団首席ファゴット奏者 黒木綾子 中学時代に目標を定め、信念と努力で思い描いたと通りに夢を実現!	4	×	
2007年7月	311	ドルチェ楽器	fg	広告	探訪・ドルチェ楽器 S.ライツインガーfgの衝撃	1	×	
2007年8月	312	ローラン・ルフェーブル	fg	レポート	ファゴット:ローラン・ルフェーブル マスタークラス&ミニコンサート誌上リポート	2		
2007年9月	313	山上貴司	ob、fg	レポート	国際ダブルリード協会カンファレンス リポート	4	×	
2008年1月	317	フィリップ・ガットリング	fg	インタビュー	コントラファゴットも名手! バロックバスーンで世界を駆ける	2	×	
2008年2月	318	山上貴司	fg	追悼	バスーン界の「知の巨人」逝く ウィリアム・ウォーターハウスの思い出 2004年の来日交流記	3	×	
2008年3月	319	ジョルジオ・マンドレッシ	fg	インタビュー	バリ管弦楽団首席ファゴット奏者 モダンファゴットの温故知新	4	×	
2008年3月	319	ウィリアム・ウォーターハウス	fg	歴史	バスーン史上に光を放つ ヴァイセンボルン家の歴史に迫る	3	×	
2008年4月	320	松崎義一郎	fg	レポート	ファゴットのメンテナンス法	2	×	
2008年4月	320	ウィリアム・ウォーターハウス	fg	歴史	バスーン史上に光を放つ ヴァイセンボルン家の歴史に迫る(後編)	3	×	
2008年6月	322	クラウス・トゥーネマン	fg	インタビュー	あのトゥーネマンは共同開発したファゴット 名手トゥーネマン、メーニツヒ・ファゴットを語る	4	×	
2008年6月	322	ドルチェ楽器	fg	広告	探訪・ドルチェ楽器 ファゴットの最高峰ヘッケル41iの廉価モデル「CREST」	1	×	
2008年7月	323	ナンシー・キング、山上貴司	ob、fg	対談	国際ダブルリード協会N.キング会長を迎えて ダブルリード対談	3	×	
2008年8月	324	名古屋ダブルリードアンサンブル	ob、fg	スクランブル	モーツァルト25番からバロディメドレー、「コガネムシ」の変奏曲まで多彩!	1		
2008年9月	325	ダニエル・マツカワ	fg	インタビュー	ダニエル・マツカワ、ヴァルターFgとの出会い	3	×	
2008年10月	326	国際ダブルリード協会	ob、fg	レポート	第37回国際ダブルリード協会カンファレンス 米国ユタ州で開かれたダブルリードの祭典をリポート	5	×	
2008年12月	328	蓼科Bassoons-2008	fg	レポート	蓼科Bassoon2008のコンサート バスーン12人+ピアニストによるオールBACHプログラム	3	×	
2009年5月	333	ヨシユキ・イシカワ & ピーター・クーパー	fg	レポート	Y.イシカワ & P.クーパーによるマスタークラスとDUOの会 東京、香港、北京そしてタイへ・・・天翔るダブルリード	2	×	
2009年5月	333	蓼科バスーンカルテット	fg	レポート	蓼科バスーン・カルテット+1 (Keyboaid) IDRS世界大会へ	1	×	
2009年8月	336		fg	PRODUCTS	モースマン・ルフェーブル・モデル	1	×	
2009年9月	337	ポール・ハンソン	fg	インタビュー	シルク・ドゥ・ゾレイユのバスーン奏者 話題の「新サーカス集団」で活躍する異色のバスーン奏者	4		
2009年10月	338		ob、fg	トピック	第8回ダブルリード・フェスティバルin Japan	1		

日付	号	人名、楽団名	楽器	ジャンル	タイトル	ページ数	バックナンバー 在庫	備考
2009年10月	338		fg	レポート	第25回ファゴット・フェスティバル	2		
2009年10月	338	IDRS(国際ダブルリード協会)	fg	レポート	IDRSレポート 国際ダブルリード協会第38回コンファレンス 英国バーミンガムで開かれたダブルリードの祭典	6		
2009年11月	339	エンリケ・モラン、ラモン・マルシア	ob、fg	インタビュー	スペインの管楽器とオーケストラ事情 スペイン国立オーケストラの二人に聞いた	4	×	
2010年2月	342	ロナルド・クリムコ	fg	レポート	コッツウォルズのウォーターハウス邸を訪ねて	6	×	
2010年4月	344	ヴァレンティーノ・ズッキアッティ	fg	インタビュー	ミラノ・スカラ座管弦楽団首席ファゴット奏者 スカラ座管弦楽団とイタリアの音	5	×	
2010年4月	344	松崎泰子	fg	インタビュー	フィンランド国立歌劇場管弦楽団副首席ファゴット奏者 白夜の国に音楽人生を切り拓く	2	×	
2010年8月	348	岡崎耕治	fg	スクランブル	岡崎耕治 「メロディ」に溢れたアルバム	1	×	
2010年9月	349	国際ダブルリード協会	ob、fg	レポート	国際ダブルリード協会第39回コンファレンス	6	×	
2010年10月	350	小山莉絵	fg	インタビュー	トロッシンゲン国立音大在学 全ドイツ国立音大コンクールで優勝!	4	×	
2010年11月	351	関西ファゴット	fg	Zoom up	100人のファゴット、東西の競演	2	×	
2011年3月	355	オレグ・タルイービン	fg	レポート	St.ペテルブルクフィル首席ファゴット 80歳で現役! ロシアのオケ生活半世紀の証言	3	×	
2011年8月	360	山上貴司	fg	特集	誇り高きバスーン 「ウォーターハウスを偲ぶ会」に招かれて	2		
2011年8月	360		ob、fg	特集	石巻の罹災者支援のために熱演 北ドイツの港町から・・・ ドイツ在住の日本人ダブルリード奏者が支援コンサート	3		
2011年9月	361	小山清	fg	Zoom up	元日本フィル小山清氏の演奏を聴く バソソでウェーバーの協奏曲	2		
2011年9月	361	山上貴司	fg	レポート	国際ダブルリード協会第40回コンファレンス 灼熱のアリゾナで行われたダブルリードの祭典	2		
2012年3月	367	小山佳子	fg	インタビュー	カタル・フィルハーモニーバスーン奏者 バスーンを手にドイツ経由カタルへ	2		
2012年4月	368	小山莉絵	fg	スクランブル	小山莉絵ファゴットリサイタル	1		
2012年10月	374		tp、fg	NewsFlash	第3回関西トランペット協会(KTPA)コンクール、100人のファゴット今年も・・・	1		
2012年10月	374	国際ダブルリード協会	ob、fg	情報	2015年IDRS(国際ダブルリード協会)コンファレンスは東京で開催	2		
2012年10月	374	福士マリ子	fg	インタビュー	東京交響楽団首席ファゴット 「B→C」で初のソロ舞台	4		
2013年1月	377	山下菜美子	fg	インタビュー	九州交響楽団首席ファゴット奏者 「忍耐強さはファゴット吹きの特徴!」	5		
2013年3月	379	アジアダブルリード協会	ob、fg	レポート	ダブルリード事務局 第2回ADRAコンファレンスと、 2015年IDRSコンファレンス日本開催に向けて大忙し	3		
2013年8月	384	ベルント・モースマン、岡崎耕治	fg	対談	モースマン・ファゴットから見る良い楽器の条件とは?	4		
2013年9月	385		fg	製品探訪	レジェール バスーン用リード	1		
2013年9月	385	国際ダブルリード協会	ob、fg	レポート	第42回国際ダブルリード協会カンファレンスをレポート	2		
2013年11月	387	小山莉絵	fg	Zoom up	小山莉絵さんがミュンヘン最高位 女性の入賞は初!	2	×	
2013年12月	388		fg	NewsFlash	第29回ファゴットフェスティバル	1		
2014年2月	390	村上由紀子、霧生貴之	fg	インタビュー	ヒストリアル・ファゴット ファゴットの神髄は通奏低音にあり	6	×	
2014年3月	391		fg	製品探訪	[グントラム・ヴォルフ]コントラフォルテ	1	×	
2014年3月	391	国際ダブルリード協会	ob、fg	トピック	国際ダブルリード協会 2015年東京コンファレンス(趣意書)	1	×	
2014年5月	393	トーマス・スードフ	fg	インタビュー	バスーンニストからノーベル賞受賞者へ トーマス・スードフ博士インタビュー	4		
2014年10月	398	西ノ村徳仁	fg	インタビュー	スイス・ベルン交響楽団 副主席とコントラファゴットを兼任	2		
2014年12月	400	国際ダブルリード協会	ob、fg	レポート	2014IDRSニューヨークコンファレンス	4		
2015年4月	404	古部賢一、山上貴司	ob、fg	NewsFlash	アジア・ダブルリード協会コンファレンス2014に参加して	1		

日付	号	人名、楽団名	楽器	ジャンル	タイトル	ページ数	バックナンバー 在庫	備考
2015年5月	405	山上貴司	fg	コラム	2007年に亡くなったバスーン界の「知の巨人」 ウィリアム・ウォーターハウスが遺した3本のリード	1		
2015年11月	411		fg	クローズアップ レポート	WOLF/ファゴッティーノ「モデルFg8プラス」	1		
2015年12月	412	国際ダブルリード協会	ob、fg	レポート	国際ダブルリードフェスティバル2015東京 手作り大コンファレンスの凱歌！	5		
2016年1月	413	岡崎耕治、宇賀神広宣	fg	スクランブル	ファゴット・デュオアルバム	1		
2016年2月	414	ソフィー・ダルティガロング	fg	Zoom up	ソフィー・ダルティガロング ウィーンフィル初の女性管楽器奏者	2		
2016年2月	414	小山莉絵	fg	インタビュー	ミュンヘン国際音楽コンクール最高位入賞の現在 室内楽でも活躍中！ 同席：小山昭雄	4		
2016年5月	417	ダヴィッド・ペーターゼン	fg	インタビュー	ダヴィッド・ペーターゼン ベルリンの壁を越えたファゴットの夢	3		
2016年7月	419	宮崎真一	fg	コラム	奇跡のバソン	2		
2016年9月	421		fg	クローズアップ レポート	フォックス「モデル017 ニッポン」	1		
2016年9月	421	岡崎耕治	fg	スクランブル	岡崎耕治の新ソロアルバム ラフマニノフのチェロソナタFg版	1		
2016年11月	423	中西祥之	fg	インタビュー	現代のバスーンとフォックスの挑戦	5	×	
2016年12月	424	中西祥之	fg	インタビュー	現代のバスーンとフォックスの挑戦 Part2	6		
2016年12月	424		fg	NewsFlash	関西ファゴットの会恒例の「100人のファゴット大合奏」	1		
2017年1月	425	中西祥之	fg	インタビュー	現代のバスーンとフォックスの挑戦 Part3	6		
2017年1月	425	ブライアン・ボラード	fg	pipers archive	ブライアン・ボラードに聞く	6		■掲載号:51号
2017年11月	435		fg	NewsFlash	今年は京都で「100人のファゴット大合奏」	1		
2018年1月	437	日比野希美 安井悠陽 中西祥之	fg	座談会	私たちがフォックス・バスーンを愛用する理由	6		
2018年4月	440	佐藤敦子	fg	インタビュー	NYのブロードウェイで「オペラ座の怪人」を初演時から30年演奏 バスーン奏者	5		
2018年5月	441	山田知史	fg	インタビュー	コントラファゴット縦横無尽・ファゴットとのデュオCDをリリース	4		
2018年10月	446	関西ファゴットの会	fg	スクランブル	第34回ファゴットフェスティバル	1		
2018年11月	447	日本ファゴットコンクール	fg	レポート	第1回日本ファゴットコンクール	2		
2019年5月	453	小山 清	fg	インタビュー	M.アラルから受け継いだバソンの音 バソン奏者・小山清さんの50年	6		
2019年9月	457		fg	Pick up	ベル・バスーン他	1		
2020年5月	465	田中雅仁、三木秀彦	fg	pipers archive	2回連載 前編 ボーカルの前知識	6		■掲載号:45号
2020年6月	466	田中雅仁、三木秀彦	fg	pipers archive	2回連載 後編 ボーカルの前知識	6		■掲載号:46号